

専門・認定看護師会ニュースレター

オーダーメイドの認知症ケアを提供できるよう取り組んでいます！

2020年12月に認知症看護認定看護師の資格を取得しました、小室香です。

【院内活動や連絡先について】

所属部署：4階東病棟(2021年3月末まで)

看護部(2021年4月1日以降)

活動時間：主に8時30分～17時

活動内容：

認知症サポートチーム活動(火曜・金曜)

認知症ケアについての相談対応

身体拘束削減への取り組みなど



お気軽に

ご相談ください！

認知症看護認定看護師の役割について

2025年には認知症のある患者が高齢者の約5人に1人となると推計されています。多摩病院に入院する患者も高齢化の傾向があり、認知症を患っていることが珍しくない時代を迎えました。

認知症の症状は個人差があり、ケア実践が一筋縄ではいかないこともあります。また、患者本人のみならず患者に寄り添う家族、そして医療職種も認知症という疾患に向き合うことへの難しさがあると思います。

認知症看護認定看護師は、認知症の発症初期から終末期まで各期に応じたケアを提供するための療養環境の調整・ケア体制づくりを行います。院内の認知症ケアに関する様々な相談に応え、コンシェルジュのように患者に合わせた看護を提案できるよう活動しています。院内で認知症のある患者をサポートしている医療職種と密に連携し、患者らしさを紐解きながら支援のあり方を共に考えられる存在になれるよう努めています。



認知症のある人の心を探る方法「パーソン・センタード・ケア」

パーソン・センタード・ケアとは、認知症のある人の視点を重視し、人間関係の重要性を強調したイギリス生まれの認知症ケアです。



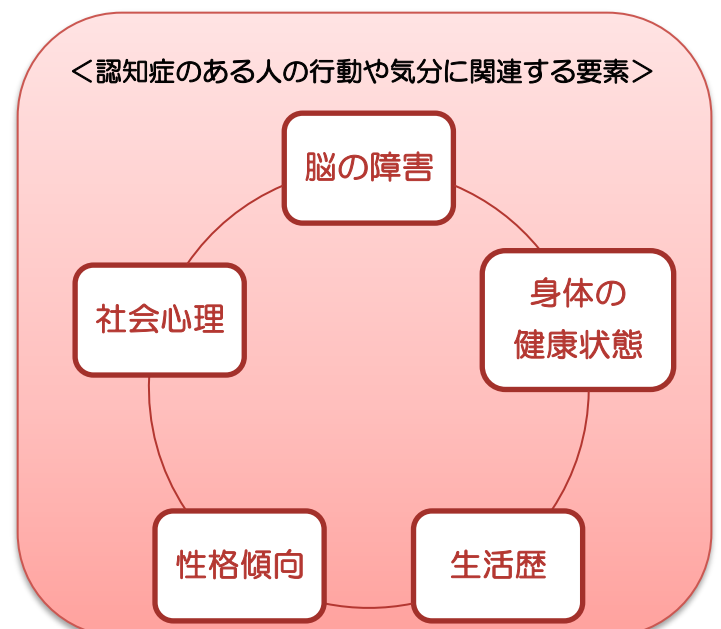
このケアを実践する上で大切なことは、認知症のある人がひとりの人として周囲に受け入れられて尊重されることです。

認知症ケアを考える上で右に示した5つの要素をふまえて心理的ニーズを満たしましょう。

認知症のある人が見せた行動の理由を丁寧に探っていますか？
思いを聴く姿勢を持って関わっていますか？

認知症のある人の心に寄り添うケアの手立てとしてぜひ臨床現場でも活用してください。

＜認知症のある人の行動や気分に関連する要素＞



参考文献

鈴木みずえ：認知症の看護・介護に役立つよくわかるパーソン・センタード・ケア，株式会社池田書店，2018。